

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（設定日：2003年6月27日）
運用方針	外国投資信託証券を中心に投資を行い、グローバルな株式市場（除く、日本）の動きをとらえることを目標に運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 バンガード・グロース・インデックス・ファンド (ETF・シェアクラス) 米国株式 バンガード・バリュース・インデックス・ファンド (ETF・シェアクラス) 米国株式 バンガード・ヨーロッパ・ストック・インデックス・ファンド (ETF・シェアクラス) 欧州株式 バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド (ETF・シェアクラス) 新興国株式

当ファンドの運用方法	■日本を除く世界主要国の株式に実質的に投資し、グローバルな株式市場（日本を除く）の動きをとらえることを目標に運用を行います。 ■ファンド・オブ・ファンズの仕組みを採用し、既の実績のあるファンドを活用することで、効率的な分散投資を行います。 ■主として、バンガードが設定・運用するインデックス型の4つの米ドル建て米国籍外国投資信託に投資します。 ■バンガードの4つのインデックス・ファンドの基本配分比率は、日本を除くグローバルな株式市場の時価総額等を勘案して、概ね以下の比率で投資を行います。 バンガード・グロース・インデックス・ファンド…… 約32.5% バンガード・バリュース・インデックス・ファンド…… 約32.5% バンガード・ヨーロッパ・ストック・インデックス・ファンド…… 約30.0% バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド…… 約5.0% ※時価総額等を勘案して基本配分比率は将来的に見直しを行うことがあります。
------------	---

組入制限	■外貨建資産への投資には、制限を設けません。
------	------------------------

分配方針	■年1回（原則として毎年4月5日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
------	---

三井住友DS・海外株式ETFファンド

【運用報告書(全体版)】

(2025年4月8日から2026年4月6日まで)

第 23 期

決算日 2026年4月6日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは外国投資信託証券を中心に投資を行い、グローバルな株式市場（除く、日本）の動きをとらえることを目標に運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率		
	円	円	%	%	百万円
19期(2022年4月5日)	35,444	540	19.0	98.3	31,594
20期(2023年4月5日)	35,061	250	△ 0.4	98.2	32,431
21期(2024年4月5日)	47,503	820	37.8	99.4	42,438
22期(2025年4月7日)	45,418	300	△ 3.8	98.3	39,426
23期(2026年4月6日)	63,182	1,010	41.3	98.1	52,101

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		投資信託証券 組入比率
		騰落率	
(期首)	円	%	%
2025年4月7日	45,418	—	98.3
4月末	48,878	7.6	98.2
5月末	52,052	14.6	98.6
6月末	54,251	19.4	98.5
7月末	56,835	25.1	99.3
8月末	57,248	26.0	99.1
9月末	59,157	30.3	98.7
10月末	62,299	37.2	98.9
11月末	63,348	39.5	99.4
12月末	64,720	42.5	98.4
2026年1月末	65,160	43.5	99.4
2月末	66,476	46.4	99.4
3月末	61,996	36.5	98.3
(期末)			
2026年4月6日	64,192	41.3	98.1

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2025年4月8日から2026年4月6日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	45,418円
期末	63,182円 (既払分配金1,010円(税引前))
騰落率	+41.3% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2025年4月8日から2026年4月6日まで)

当ファンドは、主として、バンガードが設定・運用するインデックス型の4つの米ドル建て米国籍外国投資信託証券を通じて日本を除く世界主要国の株式に実質的に投資し、グローバルな株式市場(日本を除く)の動きをとらえることを目標に運用を行いました。

実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 欧米の中央銀行が利下げを行ったことや、A I 関連企業の業績拡大を好感し、外国株式市場が上昇したこと
- 日銀の利上げ観測後退や高市政権による財政悪化懸念などが意識されたことなどから、米ドルが円に対して上昇したこと

投資環境について(2025年4月8日から2026年4月6日まで)

外国株式市場は、米国、欧州、新興国のいずれの株式市場も上昇しました。
為替市場では、米ドルは円に対して上昇しました。

米国株式市場

米国株式市場は、上昇しました。

期初から米利下げ期待やハイテク企業の業績拡大、米中関係改善の動きなどを背景に上昇しました。その後は、米政府機関の閉鎖、AI関連株の高バリュエーション(投資価値評価)への懸念が下落要因となりましたが、FRB(米連邦準備制度理事会)の3会合連続利下げなどが好材料となり、高値圏でもみ合う展開となりました。期末にかけては、中東情勢の悪化懸念が高まる中、インフレ警戒感や長期金利の上昇などを受けて、下落しました。

欧州株式市場

欧州株式市場は、上昇しました。

期初から米国とEU(欧州連合)の関税合意や米国の利下げがプラス材料となり、株価は上昇基調となりました。期末にかけては、中東情勢の緊迫化によるエネルギー価格の上昇が欧州景気を下押しするとの懸念から、欧州株は下落しました。

新興国株式市場

新興国株式市場は、上昇しました。

期初より、米関税交渉の合意や米利下げ期待を受けて、新興国経済の堅調が見込まれたことに加え、多くの新興国の中央銀行が継続的に利下げを実施してきたことなどが買い材料となり、新興国株式市場を押し上げました。期末は、中東情勢を巡る地政学リスクの高まりなどがマイナス材料となり、新興国株式市場を押し下げました。

為替市場

米ドル・円は、米ドル高・円安となりました。

期初は、相互関税の公表による米景気悪化への懸念などから米ドル安・円高となりましたが、米相互関税を巡る米中協議の進展期待や堅調な米経済指標などを受けて、米ドルは上昇に転じました。その後も、日銀の利上げ観測後退や高市政権による財政悪化懸念などが意識され、米ドル高・円安基調で推移しました。期末は、原油高や中東情勢の先行き不透明感などから円売り・米ドル買いの動きとなりました。

ポートフォリオについて (2025年4月8日から2026年4月6日まで)

当ファンド

運用の基本方針に基づきグローバルな株式市場(除く日本)の時価総額を勘案して設定した基本配分比率に沿って下記の4つの投資信託に資産配分を行いました。追加設定や一部解約に伴う入出金がある場合は、保有現金残高などを考慮した上で売買を行い、組入比率の調整を行いました。

バンガード・グロース・インデックス・ファンド (E T F ・ シェアクラス)

米国成長株のインデックスであるC R S P U S ラージ・キャップ・グロース・インデックスをベンチマークとし、ベンチマークのパフォーマンスへの連動を目指して運用を行いました。

バンガード・バリュー・インデックス・ファンド (E T F ・ シェアクラス)

米国割安株のインデックスであるC R S P

U S ラージ・キャップ・バリュー・インデックスをベンチマークとし、ベンチマークのパフォーマンスへの連動を目指して運用を行いました。

バンガード・ヨーロッパ・ストック・インデックス・ファンド (E T F ・ シェアクラス)

F T S E 欧州先進国オールキャップ・インデックスをベンチマークとし、ベンチマークのパフォーマンスへの連動を目指して運用を行いました。

バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド (E T F ・ シェアクラス)

F T S E エマージング・マーケット・オールキャップ(含む中国A株)インデックスをベンチマークとし、ベンチマークのパフォーマンスへの連動を目指して運用を行いました。

ベンチマークとの差異について(2025年4月8日から2026年4月6日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2025年4月8日から2026年4月6日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第23期
当期分配金	1,010
(対基準価額比率)	(1.57%)
当期の収益	1,010
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	54,231

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

運用の基本方針に基づき、グローバルな株式市場(除く日本)の時価総額を勘案して設定した基本配分比率に沿って4つの投資信託に資産配分を行います。

バンガード・グロース・インデックス・ファンド
 バンガード・バリュー・インデックス・ファンド
 バンガード・ヨーロッパ・ストック・インデックス・ファンド
 バンガード・Iマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド
 (E T F・シェアクラス)

各ファンドとも、ベンチマークとするインデックスのパフォーマンスへの連動を目指して運用を行います。

3 お知らせ

約款変更について

- 「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」へ名称を変更することとなったため、信託約款に所要の変更を行いました。(適用日：2026年4月1日)

1万口当たりの費用明細(2025年4月8日から2026年4月6日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	646円	1.097%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 期中の平均基準価額は58,917円です。
(投 信 会 社)	(223)	(0.378)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(397)	(0.675)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(26)	(0.044)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.004	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数
(株 式)	(-)	(-)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(2)	(0.004)	
(c) 有価証券取引税	-	-	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数
(株 式)	(-)	(-)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公 社 債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	7	0.013	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.008)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(3)	(0.004)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(-)	(-)	そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	656	1.113	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

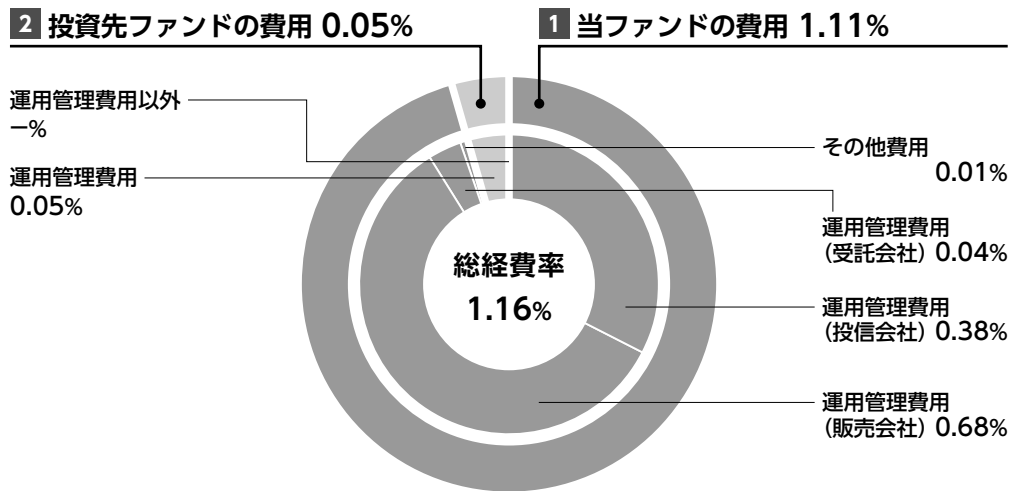
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率(年率換算)



総経費率(1 + 2)		1.16%
1	当ファンドの費用の比率	1.11%
2	投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.05%
	投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	-%

※ **1**の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※ **2**の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、経費率または信託報酬率で、全額を運用管理費用としています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※ **1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は1.16%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2025年4月8日から2026年4月6日まで)

投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	バンガード・ヨーロピアン・ストック・インデックス・ファンド (E T F ・ シェアクラス)	□ 11,900	千アメリカ・ドル 943	□ 97,111	千アメリカ・ドル 8,111
		バンガード・グロース・インデックス・ファンド (E T F ・ シェアクラス)	10,423	4,737	25,953	11,923
		バンガード・バリュー・インデックス・ファンド (E T F ・ シェアクラス)	30,597	5,493	66,961	13,049
		バンガード・エマージング・マーケット・ストック・ インデックス・ファンド (E T F ・ シェアクラス)	11,276	579	23,926	1,287

※金額は受渡し代金。

■ 利害関係人との取引状況等 (2025年4月8日から2026年4月6日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年4月8日から2026年4月6日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2026年4月6日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)		期 末		組入比率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千アメリカ・ドル	千円	%
バンガード・ヨーロピアン・ストック・ インデックス・ファンド (ETF・シェアクラス)	1,251,753	1,166,542	97,079	15,510,411	29.8
バンガード・グロース・インデックス・ファンド (ETF・シェアクラス)	251,650	236,120	104,372	16,675,534	32.0
バンガード・バリュー・インデックス・ファンド (ETF・シェアクラス)	559,949	523,585	103,141	16,478,839	31.6
バンガード・エマージング・マーケット・ストック・ インデックス・ファンド (ETF・シェアクラス)	295,830	283,180	15,240	2,435,014	4.7
合 計	2,359,182	2,209,427	—	51,099,799	98.1

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

■ 投資信託財産の構成

(2026年4月6日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円	%
投 資 証 券	51,099,799	96.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,145,080	4.0
投 資 信 託 財 産 総 額	53,244,880	100.0

※期末における外貨建資産(51,604,568千円)の投資信託財産総額(53,244,880千円)に対する比率は96.9%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=159.77円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2026年4月6日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	53,244,880,061円
コール・ローン等	2,145,080,873
投資証券(評価額)	51,099,799,188
(B) 負 債	1,143,722,536
未払収益分配金	832,860,002
未払解約金	17,584,877
未払信託報酬	292,117,037
その他未払費用	1,160,620
(C) 純資産総額(A-B)	52,101,157,525
元 本	8,246,138,640
次期繰越損益金	43,855,018,885
(D) 受益権総口数	8,246,138,640口
1万口当たり基準価額(C/D)	63,182円

※当期における期首元本額8,680,786,996円、期中追加設定元本額269,363,337円、期中一部解約元本額704,011,693円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2025年4月8日 至2026年4月6日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	869,391,329円
受 取 配 当	863,918,747
受 取 利 息	5,472,582
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	14,892,744,230
売 買 損 益	15,719,562,626
売 買 損 益	△ 826,818,396
(C) 信 託 報 酬 等	△ 556,427,927
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	15,205,707,632
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	17,354,834,694
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	12,127,336,561
(配 当 等 相 当 額)	(12,992,062,401)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 864,725,840)
(G) 合 計 (D+E+F)	44,687,878,887
(H) 収 益 分 配 金	△ 832,860,002
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	43,855,018,885
追 加 信 託 差 損 益 金	12,127,336,561
(配 当 等 相 当 額)	(12,992,062,401)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 864,725,840)
分 配 準 備 積 立 金	31,727,682,324

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 ※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。
 ※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 ※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	838,676,507円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	12,567,078,135
(c) 収益調整金	12,992,062,401
(d) 分配準備積立金	19,154,787,684
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	45,552,604,727
1万口当たり当期分配対象額	55,241.13
(f) 分配金	832,860,002
1万口当たり分配金	1,010

■ 分配金のお知らせ

	当 期
1万口当たり分配金(税引前)	1,010円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

■ 組入れ投資信託証券の内容

● 投資方針等

ファンド名	バンガード・グロース・インデックス・ファンド（E T F・シェアクラス）
形態	米国籍上場投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ●パッシブ運用（インデックス運用）され、米国成長株のインデックスであるCRSP USラージ・キャップ・グロース・インデックスのパフォーマンスへの一致を目指します。 ●インデックスを構成する株式銘柄を、インデックスとほぼ同じ構成割合で保有します。
ベンチマーク	CRSP US ラージ・キャップ・グロース・インデックス
管理費用※ ¹	年0.04%
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
購入の可否※ ²	日本において一般投資者の購入が可能です。

※¹ 管理費用とは各E T Fの運用管理費用およびその他費用を各E T Fの平均純資産総額で除したもので、本書の数値は各E T Fの直近の目論見書等で開示されているものです（以下同じ。）。

※² 外国籍のE T Fは、海外の上場有価証券を取り次ぐことのできる証券会社を通じて、日本国内の一般の投資者が、直接、購入することができるものがあります。直接購入される際は、売買委託手数料（証券会社ごとに異なります。）がかかります。また、円貨と外貨を交換する際に、証券会社が別途定める手数料がかかります（以下同じ。）。

ファンド名	バンガード・バリュー・インデックス・ファンド（E T F・シェアクラス）
形態	米国籍上場投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ●パッシブ運用（インデックス運用）され、米国割安株のインデックスであるCRSP USラージ・キャップ・バリュー・インデックスのパフォーマンスへの一致を目指します。 ●インデックスを構成する株式銘柄を、インデックスとほぼ同じ構成割合で保有します。
ベンチマーク	CRSP US ラージ・キャップ・バリュー・インデックス
管理費用	年0.04%
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

三井住友DS・海外株式ETFファンド

ファンド名	バンガード・ヨーロッパ・ストック・インデックス・ファンド（ETF・シェアクラス）
形態	米国籍上場投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ●パッシブ運用（インデックス運用）され、FTSE 欧州先進国オールキャップ・インデックスのパフォーマンスへの一致を目指します。 ●インデックスを構成する株式銘柄を、インデックスとほぼ同じ構成割合で保有します。
ベンチマーク	FTSE 欧州先進国オールキャップ・インデックス
管理費用	年0.06%
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

ファンド名	バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド（ETF・シェアクラス）
形態	米国籍上場投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ●パッシブ運用（インデックス運用）され、FTSE エマージング・マーケット・オールキャップ（含む中国A株）インデックスのパフォーマンスへの一致を目指します。 ●通常概ねすべての資産を、インデックスを構成する株式銘柄に投資します。 ●インデックスを構成する株式のうち、代表的な銘柄を保有します。
ベンチマーク	FTSE エマージング・マーケット・オールキャップ（含む中国A株）インデックス
管理費用	年0.07%
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

※CRSP US ラージ・キャップ・グロース・インデックスおよびCRSP US ラージ・キャップ・バリュー・インデックスはシカゴ大学証券価格調査センター（CRSP）、FTSE 欧州先進国オールキャップ・インデックスおよびFTSE エマージング・マーケット・オールキャップ（含む中国A株）インデックスはFTSE インターナショナル・リミテッドが、それぞれ公表している指数です。
 ※各インデックスに関する知的所有権その他一切の権利は、指数を公表する各社に帰属します。また、当該各社は当ファンドの運用に関して責任を負うものではありません。

●直近決算概要

バンガード・グロース・インデックス・ファンド（ETF・シェアクラス）

（計算期間：2025年1月1日～2025年12月31日）

組入上位銘柄

（基準日：2025年12月31日）

銘柄名	組入比率
NVIDIA Corp.	12.7%
Apple Inc.	11.9%
Microsoft Corp.	10.6%
Alphabet Inc.	9.7%
Amazon.com Inc.	4.6%
Meta Platforms Inc.	4.3%
Broadcom Inc.	4.0%
Tesla Inc.	3.8%
Eli Lilly & Co.	2.7%
Visa Inc.	1.7%
全銘柄数	151銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

費用明細

項目	比率
エクスペンスレシオ	0.04%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。
 ※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

バンガード・バリュー・インデックス・ファンド（ETF・シェアクラス）

（計算期間：2025年1月1日～2025年12月31日）

組入上位銘柄

（基準日：2025年12月31日）

銘柄名	組入比率
Berkshire Hathaway Inc.	3.9%
JPMorgan Chase & Co.	3.6%
Exxon Mobil Corp.	2.1%
Johnson & Johnson	2.1%
Walmart Inc.	2.1%
AbbVie Inc.	1.7%
Bank of America Corp.	1.5%
Home Depot Inc.	1.4%
Procter & Gamble Co.	1.4%
Micron Technology Inc.	1.4%
全銘柄数	312銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

費用明細

項目	比率
エクスペンスレシオ	0.04%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。
 ※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

バンガード・ヨーロッパン・ストック・インデックス・ファンド

(E T F・シェアクラス)

(計算期間：2024年11月1日～2025年10月31日)

組入上位銘柄

(基準日：2025年9月30日)

銘柄名	組入比率
ASML Holding NV	2.7%
SAP SE	1.9%
HSBC Holdings plc	1.7%
Roche Holding AG	1.7%
Novartis AG	1.7%
Nestle SA	1.6%
AstraZeneca plc	1.6%
Shell plc	1.5%
Siemens AG	1.4%
Novo Nordisk A/S	1.2%
全銘柄数	1,242銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

費用明細

項目	比率
エクスペンスレシオ	0.07%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。
 ※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド

(E T F・シェアクラス)

(計算期間：2024年11月1日～2025年10月31日)

組入上位銘柄

(基準日：2025年9月30日)

銘柄名	組入比率
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	10.1%
Tencent Holdings Ltd.	5.1%
Alibaba Group Holding Ltd.	3.8%
HDFC Bank Ltd.	1.2%
Xiaomi Corp.	1.1%
Reliance Industries Ltd.	1.0%
PDD Holdings Inc.	1.0%
China Construction Bank Corp.	0.9%
Hon Hai Precision Industry Co. Ltd.	0.8%
ICICI Bank Ltd.	0.8%
全銘柄数	6,059銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

費用明細

項目	比率
エクスペンスレシオ	0.07%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。
 ※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。